

107 生田研究室 (IKUTA Lab.)

医療と福祉を変革する 新概念、新原理のマイクロ・ナノマシンの開発

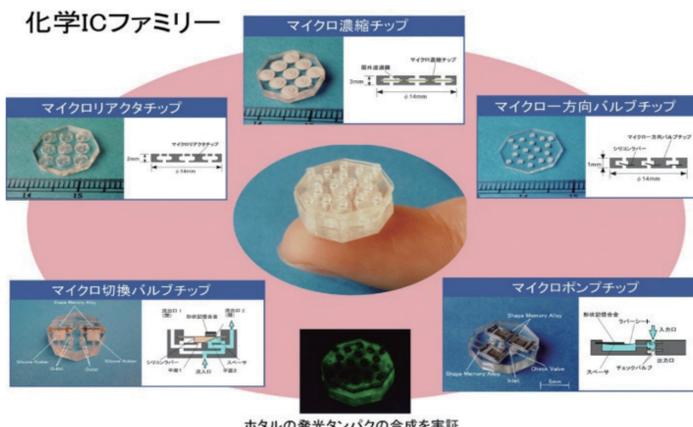
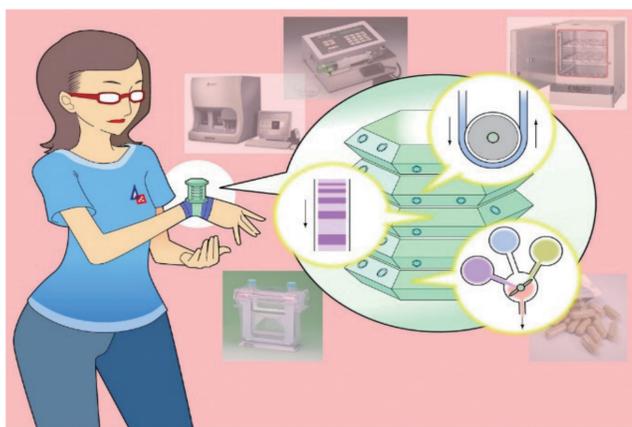
事業紹介 製品・技術紹介

医用ロボティクスと医用マイクロマシンの世界的先駆者の生田幸士博士(東京大学・名古屋 大名誉教授、大阪大学医学部招聘教授)の長年の研究成果群の実用化。

独自アプローチ

「眼からウロコ」の新発想がポリシー。92年、従来2次元であったマイクロマシンを世界で初めて3次元化したマイクロ光造形法の発展技術を駆使した革新的な医療・福祉用マイクロデバイス群の開発と企業への技術指導を進めている。

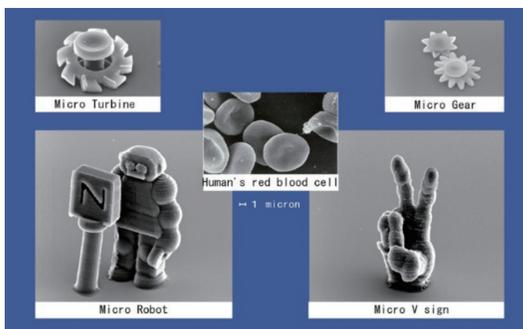
- ① ミリから100ナノ分解能のマイクロ・ナノ光造形法の生体適合化と新規光硬化素材
- ② 生田が提唱している化学集積回路(化学ICチップ)を用いた指先サイズのバイオチップ群
- ③ 癌やウイルスを家庭やカフェなどで、市民がその場計測できる化学ICチップ
- ④ 広域大災害後の健康な生活を維持するための防災医工学の提唱と開発



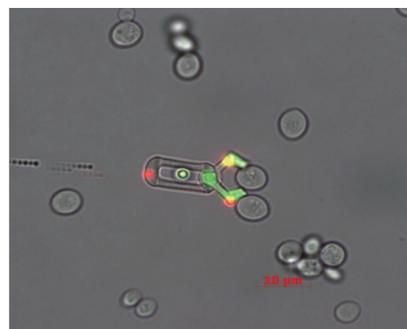
ホタルの発光タンパクの合成を実証



遠隔手術用ソフトロボット



Micro Art



生細胞を操作中の光駆動ナノロボット(10μm)

生田 幸士 博士

(東京大学・名古屋大学名誉教授・大阪大学医学部招聘教授……)

本社所在地：滋賀県草津市野路東 1-1-1 立命館大学 BKC インキュベータ 107 号室

TEL: 077-561-2802 (立命館大学 BKC リサーチオフィス)